

第33回

ヨコゼ音楽祭

The 33rd
Yokoze
Music Festival



Yasunao
Ishida

名曲 コンサート

精鋭の男たちが生み出す
極上の弦楽アンサンブル

石田組

ヴァイオリニスト石田泰尚の呼びかけにより2014年に結成された弦楽合奏団。

レパートリーはバロック音楽から映画音楽、プログレッシブ・ロックまで多岐にわたり各々のスタイルをぶつけ合いながら織り成す演奏スタイルは弦楽アンサンブルの新しい世界を切り拓く存在として各方面から注目される。2017年にリリースされたデビューアルバム“THE石田組”はレコード芸術誌上で特選盤の評価を得た。

曲目

- ◆レスピーギ：リュートのための古風な舞曲とアリア第3組曲
- ◆E.バーンスタイン：荒野の7人(近藤和明編曲)
- ◆ピアソラ：リベルタンゴ(近藤和明編曲) 他

※曲目は変更される場合があります

8.11^{土祝}

横瀬町町民会館ホール
開場/17:00 開演/17:30

ゲスト

ピアノ：鈴木啓三
ソプラノ：新井千晴

出演

- ◆横瀬小学校かしの木合唱団
- ◆横瀬中学校吹奏楽部
- ◆横瀬コーラスサークル

入場料

100円 ※座席は自由席です。
入場券は横瀬町町民会館窓口で販売します。

ふれあいコンサート



2018. 8.12^日

横瀬町町民会館ホール
開場/15:30 開演/16:00

チケット

Ticket

- ◆全席指定〈一般〉 2,000円 ※未就学児は入場できません
- 〈高校生以下〉 1,000円

5月26日^土より
発売開始

- ◆チケットのお求め先
- 横瀬町町民会館 ☎0494-22-2267
- 横瀬町教育委員会 ☎0494-25-0118
- 矢尾百貨店(5F) ☎0494-24-8080
- 秩父楽器サービス ☎0494-24-6791

主催/ヨコゼ音楽祭実行委員会 共催/横瀬町・横瀬町教育委員会

お問い合わせ/ヨコゼ音楽祭実行委員会事務局(横瀬町町民会館内 八木原優子) ☎0494-22-2267 横瀬町ホームページ(広報よこぜ) <http://www.town.yokoze.saitama.jp>

名曲コンサート

ISHIDAGUMI

2018

8.12

祝

石田組

石田泰尚 Yasunao Ishida

ソロ・ヴァイオリン

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団を経て、2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川フィルの顔」となり現在は、首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞した。幅広いレパートリーを誇り神奈川フィルや各地のオーケストラと協奏曲の演奏やリサイタルを行いソリストとしての顔も持つ。自身がプロデュースした男性奏者のみの弦楽アンサンブル「石田組」、新しいスタイルのピアソラを追及した「トリオ・リベルタ」、ピアニスト及川浩治の呼びかけで結成されたピアノトリオ「Bee」、CoolなメンバーによるHotなステージの「Super Trio 3°C」など、様々なユニットでも独特の輝

きを見せる。結成から20年を越えたYAMATO弦楽四重奏団では唯一無二のヴァイオリニストとしてグループの方向性を決定づけてきた。その豊かな音楽性は「繊細で優美な音楽をさらにさめ細やかに表して、浄化された深い詩情が香り立つ魅惑的な演奏」（音楽の友）など各方面から高く評価されている。録音も多く2016年発売の「石田泰尚/LIVE」、2017年発売の「ALL BRAHMS LIVE」は共にレコード芸術誌上で準特選盤、さらに石田組デビューアルバム「THE石田組」は特選盤の評価を得た。2017年夏に日本テレビ「24時間テレビ愛は地球を救う」の告知CMで亀梨和也と共演し話題となった。使用楽器は1690年製G.Tononi、1726年製M.Goffriller。

公式サイト <http://musiciansparty.jp/artist/ishida/>



塩田 脩 Syu Shioda

1stヴァイオリン

1983年アメリカ合衆国ボストン生まれ。8歳よりジュリアード音楽院プレカレッジに在学。2004年ニューイングランド音楽院を卒業。2006年より小澤征爾音楽塾オーケストラプロジェクト、オペラプロジェクト、サイトウキネン・フェスティバルに出演。各公演にてコンサートマスターを務める。2014年東京都交響楽団に入団。潮田益子、田中直子、シャリー・ギブンスの各氏に師事。

戸原 直 Nao Tohara

1stヴァイオリン

東京藝術大学音楽学部在学中に安宅賞、卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。大学院修了時に大学院アカンサス音楽賞を受賞。2012年第17回コンセル・マロニエ21弦楽器部門第1位。2016年にBISQC(Banff International String Quartet Competition)に参加し、Career Development Awardsを獲得。平成26年度青山財団奨学生。紀尾井シンフォニエッタ東京2015-2016シーズン・メンバー。サントリーホール室内楽アカデミー第3期フェロー。現在、東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師、藝大フィルハーモニア管弦楽団コンサートマスター。

岩村聡弘 Akihiro Iwamura

2ndヴァイオリン

桐朋学園を経て渡欧、ウィーン市立音楽院にて研鑽を積み傍ら、ウィーン室内管弦楽団、ウィーン国立音大オーケストラ等、様々なオーケストラでコンサートマスターを務める他、ウィーン現代音楽祭にてソロヴィオラ奏者としてORF国営放送出演等で好評を博す。現在、様々なオーケストラでゲストコンサートマスターを務める他、クラシックのみならずJAZZライブを自らプロデュースしているストリングアンサンブル等で国内外のアーティストから絶大な信頼を得ている。ブラームス国際コンクール室内楽部門ディプロマ受賞。

須山暢大 Nobuhiro Suyama

2ndヴァイオリン

東京藝術大学卒業。シオン・ヴァレ国際ヴァイオリンコンクール入賞。サイトウキネンオーケストラ、紀尾井シンフォニエッタ、赤穂・姫路両国際音楽祭プレコンサート等多数出演。日本各地の主要オーケストラにコンサートマスターとして客演した後、2018年4月大阪フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターに就任。

丹羽洋輔 Yosuke Niwa

2ndヴァイオリン

東京生まれ。7歳よりヴァイオリンを始める。都立芸術高校を経て東京藝術大学にて学ぶ。在学中ウィーンへ留学。ディヒラーコンクールにて入賞。2007年NHK交響楽団に入団。これまでにヴァイオリンを佐藤素子、安井領子、岡山潔、篠崎史紀、エドワード・ツェンコフスキーの各氏に師事。室内合奏団アルクスや弦楽四重奏団大人倶楽部、ピアノトリオ浪漫メンバーとしてオーケストラの傍ら精力的に活動している。

生野正樹 Masaki Syono

ヴィオラ

大分県出身。14歳よりヴィオラを始め、洗足学園音楽大学を首席で卒業、同大学院修了。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクールにて第2位入賞。日本演奏連盟のオーディションに合格、九州交響楽団と共演。2014年にはヴィオラソロとしては初の四枚組BOXCD「ノスタルジック・メロディーズ」をWanar Music Japanより発売。現在、山形交響楽団などオーケストラ客演首席、また様々なジャンルのツアー、レコーディング、ソロコンサートを中心に活動中。DINO Quartet(ハーモニーホールふくい専属)メンバー。

ふれあいコンサート

2018

8.11

祝



新井千晴 Chiharu Arai

ソプラノ

小鹿野町出身。武蔵野音楽大学声楽科を卒業、同大学院音楽研究科声楽専攻を修了。その後オーストリアのウィーンで研鑽を積み、同地においてモーツァルトのオペラ《コシ・ファン・トゥッテ》デスビーナ役、《魔笛》パミーナ役を演じ好評を博した。また、楽友協会では日本のオーケストラと共演。最近では近現代の音楽にも取り組み、評価されている。また昨年は、《フィガロの結婚》スザンナ役も演じた。

曲目

◆初恋：越谷達之助 ◆オペレッタ「こもりより」
Mein Herr Marquis : J.Strauss(日本語) ほか



鈴木啓三 Keizo Suzuki

ピアノ

秩父市出身。6歳よりピアノを始める。2005年武蔵野音楽大学卒業。ドイツ歌曲の世界に魅せられ歌曲伴奏法を子安ゆかり氏のもとで学び、各地で共演ピアニストとして活動する。2007年よりソロリサイタル活動を開始。13年より、クラシック音楽の魅力を様々な角度から伝える全10回のコンサートシリーズを行うなど、ソロや室内楽奏者として精力的に活動を展開している。

曲目

◆ノクターン第2番：ショパン ◆バラード第4番：ショパン ほか